

抽選方法の説明

今回申込受付を行った以下の製品については、抽選対象数を超える多数のお申込みがありましたので、当選番号を決定するための抽選を次のとおり行います。

【申込状況及び抽選対象数】

区分	純金干支メダル（午）	純金干支十二稜メダル（午）	純金干支メダル（1/4オンス） （午）
申込件数	1,235件	2,991件	5,118件
申込個数	1,358個	3,315個	6,197個
販売数	400個	1,400個	2,000個
抽選対象数 ※1	393個	1,393個	1,988個
当選倍率	3.46倍	2.38倍	3.12倍

※1 「抽選対象数」は、「販売数」から、海外販売用等を控除した抽選対象となる数を示しています。

【抽選方法（例）】

（純金干支メダル（午）の場合）

- ① 全ての申込み（はがき及びオンラインショップでの申込み）に、「1」から順番に受付番号を付します。なお、オンラインショップでの申込受付は、はがきでの申込みに付した最終の受付番号の次から受付番号を付して、整理しています。これらの受付番号1,000ごとを1ユニットとし、その順番をユニット番号とします。
- ② 最初に、受付番号の下一桁の当選番号を決定します。
「0」～「9」の番号を付けた10個のボールを「赤色（一の桁）」の箱に入れ、抽選者が、箱の中から1個のボールを取り出す方法により行います。
当選番号は、取り出されたボールの番号を優先順位第1位とし、以下の優先順位は、その番号に順次1を加えた数とします。
なお、「9」の次は「0」とします。
- ③ 次に、申込みの整理順による不公平をなくすため、抜き取りを開始するユニット番号を決定します。
2ユニットですので、「1」と「2」の番号を付けた2個のボールを「黄色」の箱に入れ、抽選者が箱の中から1個のボールを取り出す方法により行います。
- ④ ③により決定されたユニット番号から、②で決定された当選番号の順に、受付番号の下一桁の番号が当選番号と一致する申込みを順次抜き取り、393個目までを当選とします。
- ⑤ 394個目以降の申込みは、キャンセル等が生じた場合の補欠とします。

※他の製品についても、同様の方法により抽選を行います。

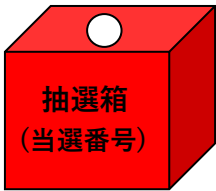
(参考) 抽出例 (純金干支メダル (午))

① 全ての申込み (はがき及びオンラインショップでの申込み) に、「1」から順に連番を振り、1, 0 0 0 ごとを1ユニットとします。

申込件数	1,235件
抽選対象数	393個

ユニット番号	1	2
(受付番号)	(1~1,000)	(1,001~1,235)

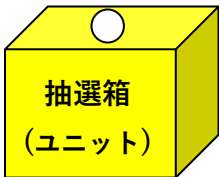
② 当選番号を決定するために、「赤色」の抽選箱から1個、ボールを取り出します。



9

〔当選番号の優先順位：9、0、1、2、3、4、・・・〕

③ 次に、抽出を開始するユニット番号を決定するため、「黄色」の抽選箱から1個、ボールを取り出します。



1

④ 取り出されたボールの番号によって、抽出を開始するユニット番号が【1】番と決定したことから、ユニット番号【1】番から順に、順次、下一桁【9】番の申込みを抜き取ります。

ユニット番号 (受付番号)	1 (1~1,000)	2 (1,001~1,235)
	9	1,009
	19	1,019
	29	1,029
	39	1,039
	49	1,049
	59	1,059
	・	・
	・	・
	・	・
	989	1,219
	999	1,229
計 100個		計 23個
		小計 123個

⑤ さらにユニット番号【1】番から順に、抽選対象数の393個となるまで、順次、下一桁【0】番の申込み、下一桁【1】番の申込み・・・、を抜き取ります。

	小計 個	累計 個
下一桁【9】番の申込み	123	123
下一桁【0】番の申込み	123	246
下一桁【1】番の申込み	124	370

下一桁【2】番の申込み

ユニット番号	1
(受付番号)	(1～1,000)
	2
	12
	22
	32
	42
	52
	・
	・
	・
	212
	222
	計 23個
	累計 393個

⑥ ユニット番号【1】の受付番号【232】番以降の申込みについては、キャンセル等が生じた場合の補欠となります。

※上記の説明では、1件あたり1個のお申し込みとして記載していますが、1件で複数個のお申し込みが可能な製品については、件数ではなく累計の申込数が販売数に達した時点で抜き取りを終了します。